

日本私法学会会報

□ 日本私法学会第八一回大会を左記のとおり開催します。会員の皆様には、奮ってご参加くださるようお願いいたします。

一期 日 二〇一七年一〇月七日(土)、八日(日)

二場 所 関西学院大学法学部

(〒六六二一八五〇一 兵庫県西宮市上ヶ原一番町一―一五五)

三 学会次第

I 個別報告 (一〇月七日 一〇時～一二時一〇分)

(1) 第一部会

ア「インターネット取引における適合性原則その他の法的規律による投資者保護・救済について

——アメリカ法からの示唆」

明治学院大学准教授 倉重 八千代

イ「分業的行為者における悪意判断の法的構造

——ドイツにおける『悪意の効果帰属』法理を手がかりに」

常葉大学専任講師 溝 渕 将 章

(2) 第二部会

ア「財産管理制度と権限 (pouvoir) —— 他人の財産の管理を特徴づける諸規律について」

金沢大学准教授 高 秀 成

イ「不法行為法における危険責任の意義に関する一考察

——『特別な危険』概念の検討を中心として」

愛知学院大学准教授 前 田 太 朗

(3) 第三部会（一一時一〇分）

ア「上場会社株式買付制度研究——日英中の法制度比較」

名古屋商科大学准教授

陳宇

II ワークショップ（二〇月七日 一四時～一六時）

A「改正民法における『定型約款』の諸問題」

司会者 慶應義塾大学教授 鹿野 菜穂子
報告者 東京大学教授 河上 正二

コメンテーター 東京大学名誉教授

広瀬 久和

B「契約責任法の新たな展開——瑕疵担保責任から契約不適合責任へ」

司会者 京都大学教授 山本 敬三
報告者 立教大学教授 野澤 正充

コメンテーター

京都大学教授 潮見 佳男

C「会社法の立法過程の分析」

司会者 大阪大学教授 久保 大作
報告者 名古屋大学准教授 松中 学

D「国際的にみた商法（運送・海商関係）改正」

司会者 東京大学教授 藤田 友敬
報告者 ルツェルン大学教授 Andreas Furrer

岡山大学教授 増田 史子
横浜国立大学准教授 笹岡 愛美

E「改正民法における有価証券について」

司会者 専修大学教授 坂本 武憲
報告者 専修大学教授 田邊 宏康

* ワークショップは、特定のテーマに関心を持つ参加者が討論に参加する形で進行する研究会です。

ワークショップA～Dは、参加者数を限定せず、多様な議論を展開することを目的としております。

ワークショップEは、例年どおり参加者を一五名程度に限定し、参加者全員が集中的に議論を行うことを目的としております。参加者の決定は、会場への先着順とさせていただきます（本年度大会への出欠葉書にワークショップの記入欄がありますが、これは参加者の数を推計するためのもので参加資格とは関係ありませんので、ご了承ください）。

いずれかのテーマに御関心のある方は、予め参考文献に目を通したうえで、ふるってご参加ください。

Ⅲ 日本私法学会シンポジウム（二〇月八日 九時三〇分～一七時）

(1) 「非営利法人に関する法の現状と課題」

司会

京都大学教授 山本 豊
東京大学教授 神作 裕之

報告

- 1 企画の趣旨
- 2 公益法人制度の意義——フランス法との比較法的考察
- 3 営利法人による公益活動と非営利法人による収益活動
- 4 権利能力なき社団と非営利活動
- 5 一般社団法人の機関制度の検討
- 6 非営利法人と不法行為責任
- 7 法人通則——非営利法人法制の変化を受けて

同志社大学教授 佐久間 毅
京都大学教授 横山 美夏
学習院大学教授 松元 暢子
学習院大学教授 山下 純司
京都大学教授 北村 雅史
京都大学教授 橋本 佳幸
同志社大学教授 佐久間 毅
学習院大学教授 能見 善久
京都大学教授 藤井 秀樹

* 各報告については、別添の資料（NBL二一〇四号抜刷）をご参照ください。

(2) 「『日本の取引慣行』の実態と変容」

司会

一橋大学教授 穴戸 善一

報告

- 1 「日本の取引慣行」の実態と変容…総論——取引当事者間の動機付け交渉の観点から
一橋大学教授 穴戸善一
- 2 モジュール化と「日本の取引慣行」——調査の仮説と分析(1)
大阪大学准教授 清水真希子
- 3 コンプライアンス意識と「日本の取引慣行」——調査の仮説と分析(2)
岡山大学教授 増田史子
- 4 取引実務の変容と取引基本契約
弁護士 遠藤元一
- 5 「日本的取引慣行」の実態と変容——契約の経済理論を手がかりに
日本電気株式会社法務部 木下和明
- 6 「日本的取引慣行」の実態と契約法への示唆
東京大学准教授 田中亘
東京大学准教授 後藤元
京都大学教授 吉政知
早稲田大学教授 伊藤秀史

* 各報告については、別添の資料(旬刊商事法務二〇四二号抜刷)をご参照ください。

IV 総会 (一〇月八日 一二時一〇分～一二時三〇分)

四 注意事項

- (1) 開始・終了時間を厳守してください。
- (2) 開始・終了時間を厳守してください。
- (2) 昼食の必要な方は、予め同封の葉書でお申込みください(弁当・一食一〇〇〇円(お茶つき))。お申込みは、出欠の御返事とともに、同封の葉書で九月二二日(金)までにお願いたします(必着。延着の場合には、昼食の手配はいたしかねます)。なお、一度お申込みになった弁当の代金は、昼食がご不要になった場合にも、徴収させていただきます。
- また、本年度大会開催校である関西学院大学の付近には、飲食店・コンビニエンスストア等が僅かしかございませんのでご注意ください。
- (3) 二日目のシンポジウム「非営利法人に関する法の現状と課題」の開催場所となる中央講堂では、飲食をしていただくことはできません。当日設置される昼食会場等、中央講堂の外でお食事をおとりください。ご不便をおかけして申し訳ございませんが、ご理解のほど、何とぞよろしくお願い申し上げます。

□ 日本私法学会事務局からのお知らせ

* 日本私法学会大会における個別報告の申請について

日本私法学会大会における個別報告については、二〇〇〇年度大会から個別報告審査制度が導入され、個別報告審査委員会による審査の上、理事会において個別報告を行う者を決定することとなっております。日本私法学会大会において個別報告を希望される会員は、「日本私法学会個別報告審査規則」及び「日本私法学会大会における個別報告に関する規程」(二〇〇〇年二月二日理事会決定)をよくお読みになり(日本私法学会ウェブサイトをご覧ください)、個別報告の資格要件等についてご確認の上、個別報告の申請をされるようお願いいたします。なお、この点に関してご不明な点がございましたら、日本私法学会事務局まで、メールにてお問い合わせください。

日本私法学会事務局 幹事 米 村 滋 人

〒111-0033 東京都文京区本郷七-3-1 東京大学法学部研究室内

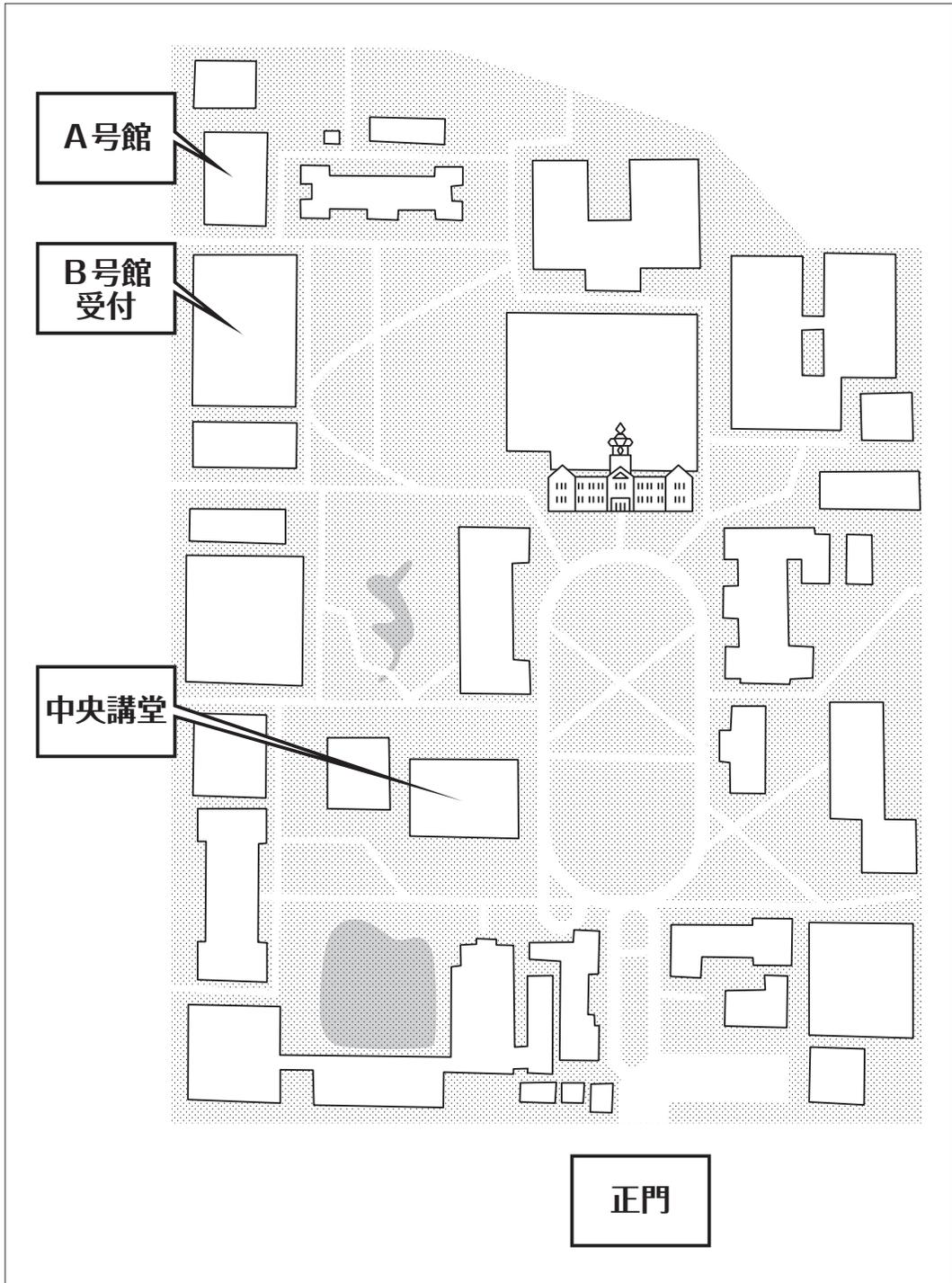
TEL 〇三(五八四一)三二三一(法学部研究室受付) FAX 〇三(五八四一)三二六一

E-Mail office@japl.jp

時 間 割

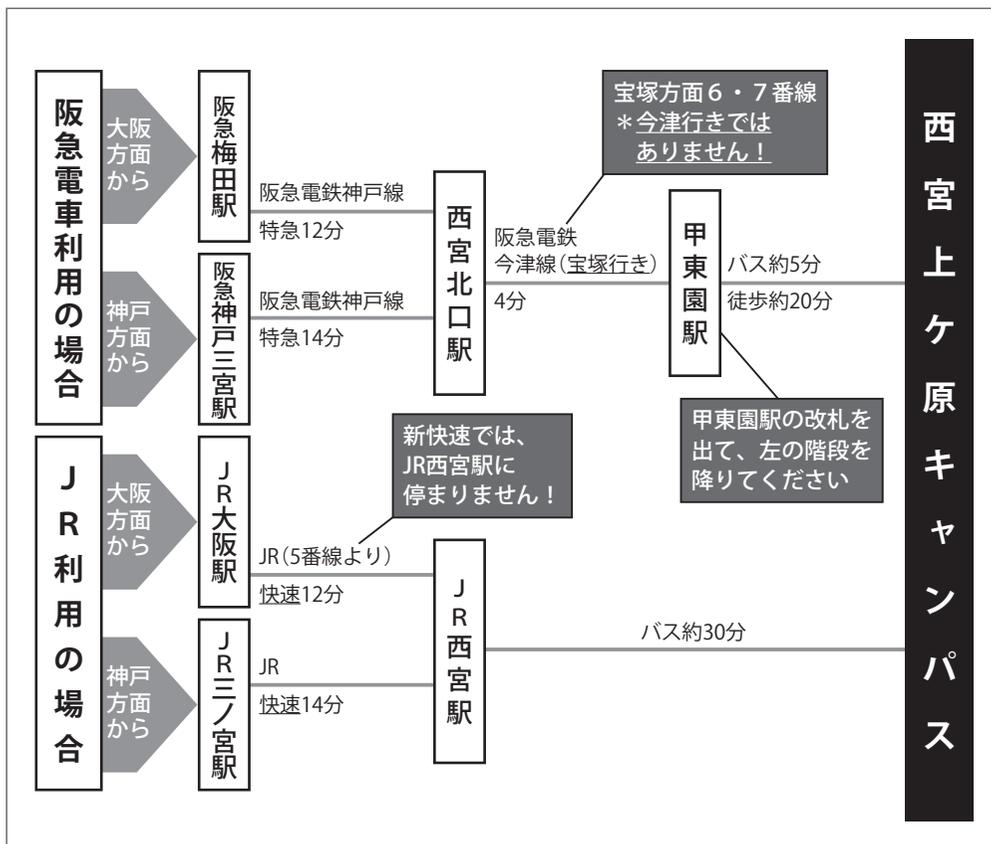
10月8日（日）			10月7日（土）					
シンポジウム (2)	シンポジウム (1)	9：30	/		第3	第2	第1	部 会
						高	倉重	10：00
					陳	前田	溝渕	11：10
		12：00						12：10
総 会		12：10	昼休み					
昼休み		12：30						
シンポジウム (2)	シンポジウム (1)	14：00	ワー クシ ョッ プE	ワー クシ ョッ プD	ワー クシ ョッ プC	ワー クシ ョッ プB	ワー クシ ョッ プA	14：00
		17：00						16：00

関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス案内図



関西学院大学西宮上ヶ原キャンパスへのアクセス

●電車・バスでのアクセス方法



●阪急 甲東園駅から西宮上ヶ原キャンパス

